

刊夕 日十二月九



日刊毎シ日曜日翌
日休一ヶ月廿五
郵税十五元一都二
廣告料 一行四十
掛所指定 二十餘
發行所 平野町三
福島縣平野町三
新いわき新聞社

座講識常
ニヒリズムは虚無主義
のこと、神をも宗教を
も信せず、傳統、社会
的權威等の一切を疑ひ
何ものをも否定した自
由意志による生活に歸
らんとする主義の主
義者ニヒリズムと云

常磐と水郡線を結ぶ 御齋所道の省営バス

満河鐵道技手出張實地調査 路線改修費廿五萬圓位

常磐線湯本驛と水郡線石川驛
を取結ぶ御齋所街道省営バス
運轉計畫は地元民の熱望に鐵
道側の意向が漸く動いて一昨
十八日東鐵局運輸課自動車係
鐵道技手満河豊田出張常磐線
側の同區間及び植田、上遠野
間から調査を開始し屈曲句配
幅員の擴張並びに橋梁敷を實
踏の上總工費を算定される
筈であるが石城郡方面の調査
は今日で終了漸次東白川

四倉町の上水道 愈よ本格の給水

漸くの降雨で満々たる貯水池 もう斯うなれば大丈夫

石城郡四倉町が町有林四五百
歩の繁茂地帯同町字芳の澤に
水面四萬七千立米の貯水池を
設けて一萬人に近い現在人口
を倍加するも飲料に不足しな
い上水道工事を起し昨秋の
着工以來順調なる進工を
以て前記貯水池の築堤及び濾
過浄水池の構築を完成し尙ほ
甚しき早急時に備えて芳の澤
地内に於ける潮川の溪流から
取水する右貯水池との區間延
長七百十八米の全道導水路
の構築を去る八月上旬に貫通
し總ての設備を全く完工した
が同地方稀なる今年の無降雨

石城沿岸の 漁港調査

農林省漁政課の太田技手は既

軍事後援會へ 六千八百九十二圓九九錢

平市軍事後援會は對する市内
各區の寄附は溢るる赤誠は何
れも驚つて取纏められてゐる
が同會の資金は特志家からの
義舉を合せて今日まで
六千八百九十二圓九九
錢に達した其の寄附者は
左記の如くである

- 【四百七十八圓】三百圓
百澤勇典 七十圓猪狩庄平
四十五圓阿部唯次郎 三十
圓小野常治 二十五圓志賀
盛榮 二十圓草野源三郎
關内榮助 三井富吉 十五
圓つゝ齋藤守男 橋本美司
十二圓根本四郎 十圓つゝ
篠塚平八郎 星野備治 柴
田徳二 松崎信正 七圓つゝ
佐藤とし 小野榮一 六
圓つゝ半谷壽長 熱田留
五圓つゝ藤岡規 山田信次
鈴木興一 四圓つゝ生田目
忠助 阿部太重 鈴木新吉
吉田義雄 小島一郎 片寄
敬太郎 佐藤彌兵衛 佐川
傳之助 阿部けさよ 林豊
一 松本愛三 新妻文吾
三圓つゝ篠原新吾 松崎吉

平野町同資金寄附今日で
六千八百九十二圓九九錢
大郎 箱崎孝 熊谷なつよ
鈴木長三郎 二圓中村佐治
助(以上)

平野の地下ケー ブル着工

平野町同資金寄附今日で
六千八百九十二圓九九錢
大郎 箱崎孝 熊谷なつよ
鈴木長三郎 二圓中村佐治
助(以上)

軍馬献納 時價四百圓の

石城郡寄附村の北好間字堂田
長谷部豊(○)同村字三反田佐
藤とめ(○)は遺失物の拾得報
勞に費つた金五十錢つゝを出
し合つて去る十八日皇軍慰問
費に寄附した

- 【四百四十四圓一圓廿錢】百
圓諸橋敬一郎 三十三圓小
宅嘉久治 二十二圓藤井一
三圓大嶺庫 十圓つゝ藤谷
茂雄 山野邊陽 九圓只野
忠康 十五圓つゝ河田梅吉
若松新吾 十二圓つゝ坂本
幸太郎 内木宗八 六圓つゝ
木田四郎 安藤金次 熊
謙次郎 五圓五十錢久保田
英雄 五圓二十錢佐川芳太
郎 五圓つゝ宇佐美甚藏
久保田徳三郎 四圓五十錢
つゝ大垣清太郎 松本榮一
四圓小島喜光 三圓五十錢
つゝ荒木喜太郎 渡邊秀行
先崎清 猪狩良藏 三圓佐
藤友壽(以上)

平野町同資金寄附今日で
六千八百九十二圓九九錢
大郎 箱崎孝 熊谷なつよ
鈴木長三郎 二圓中村佐治
助(以上)

軍事後援會へ 賽銭七十五圓

飯野八幡神社司

- 飯野八幡神社司寄附
平市の縣社飯野八幡神社司

平野町同資金寄附今日で
六千八百九十二圓九九錢
大郎 箱崎孝 熊谷なつよ
鈴木長三郎 二圓中村佐治
助(以上)

家賃全免

小名濱町字竹町五通三郎君は
今回妻と子供を残して應召し
たが家計に同情せる家主同町
宇流尻吉田善八氏は一ヶ月六
圓五十錢づゝの家賃六ヶ月分
の滞納を棒引となし三郎君の
凱旋まで家賃を全免した

此の意氣

石城郡大野村の白岩字堀の内
高木要蔵(○)さんは長男松雄
君が四倉セメント工場に十六
年間勤続で模範工であつたも
のが應召した妻よしさんと
愛子六人を残された要蔵君の
出動に少しもひるまらず金十圓
を皇軍慰問費に寄附し銃後の
意氣を見せてゐる

入遠野村長改選
石城郡入遠野村では村長鈴木
君が去る十八日午後八時

杉山炭礦主の献納
石城郡内郷村の白水杉山炭礦
主杉山朝光氏及び同茂光氏は
亡父が遺した日本刀百十八振
を木箱三個に荷造り鐵道便で
海軍省に献納したが個人から
百十八振もの献納は全く初め
てである

日本刀を 百十八振

石城郡内郷村の白水杉山炭礦
主杉山朝光氏及び同茂光氏は
亡父が遺した日本刀百十八振
を木箱三個に荷造り鐵道便で
海軍省に献納したが個人から
百十八振もの献納は全く初め
てである

料理店同業五戸 で下帯百五十本

平市字町料理店同業未成、
初音、松富、山形家、金榮の
五戸では皇軍のため下帯百五
十本をつくり寄附方を今二十
日市役所に寄附した市内二
丁目賀志保子さんは慰問袋
一個の寄附を同じく市役所に
寄附した

盗んだ所へ
舞ひ戻る
潜伏中を御用
石城郡内郷村の磐城炭礦住吉
坑に坑夫をしてゐた秋田縣秋
田郡生れ猪口幸金(○)は去る
八月十七日同坑坑坑合宿所に

同宿中の山上又治所有の洋服
衣類四點價六圓及び現金二圓
を窃取逃走の際更に附近の知
人から明日すぐ返すからと偽
り金三圓と四圓二枚の詐欺を
働いて姿を消し湯本町その他
浪々の末最近また前記住吉坑
に舞戻つて潜伏中を去る十八
日市署に取押へられ取調への
上今日二十日検事局へ送致さる

白水の賭博五名 一網打盡

石城郡内郷村の白水神田居
住土工官城縣照谷町生れ盜朝
吉(○)同村綴坑々夫石城郡入
遠野村生れ白瀧捨次郎(○)同
じく綴坑支柱夫茨城縣那珂郡
菅谷村生れ海野初太郎(○)同
坑土工半島人金眼玉車金山金
太郎(○)石川郡野木澤村生れ

神謎ひも謎製時 高島屋洋服店

綴坑支柱夫曲山勇喜(○)五名
は昨十九日夜十一時前記盗
朝吉方で五錢賭の十丹賭博を
開帳中要田、上遠野、春川三巡
査に踏込まれ全部逮捕された
今晩は南西の風、天気次第
明日は南の風、晴後曇
(小名濱池候所)

松角農林囑託の調査
乾藁取引を建前としたる産
万六千七百二十貫で昨年比
し一分八厘の増加を示してゐ
るが期待された統制法は各地
縣沼津を初めとして晩場地方
とも不人氣で沼津及び濱松で
の東北方面まで終りを見たる
結果は農林省の調査によれば
春蘭の收穫高は四千二百十三
による生藁取引に還元した有

理解と訓練の
不足が原因(二)
松角農林囑託の調査
乾藁取引を建前としたる産
万六千七百二十貫で昨年比
し一分八厘の増加を示してゐ
るが期待された統制法は各地
縣沼津を初めとして晩場地方
とも不人氣で沼津及び濱松で
の東北方面まで終りを見たる
結果は農林省の調査によれば
春蘭の收穫高は四千二百十三
による生藁取引に還元した有

農業方面

麥作の施肥は 斯うする (七)

縣農試松浦生

斯様の磷肥は麥の成熟を促進させる性質がある、然しこゝで考へて見たければならぬことがある、麥が磷肥不足の場合には出穂期は二、三日乃至は四、五日位遅れて来るのであるが、斯る場合に過量な磷肥を以てその不足を補つて置けば確かに出穂期を促進して平常の生育状態を示すことが出来る、然るに茲に磷肥の不足を示すことがなく、平常の出穂期を更に過量な磷肥を追加した場合に更に遅延期を早くすることが出来るが、恐らく此の場合には出穂期を早めることは不可能であらう、リン酸施用量試験成績によりこの事實は證明せられてゐる、即ち磷肥の不足せる場合に於けるリン酸肥料の効果は余り顯著でないといふを得る、更に言葉を換へれば不足しない程度に施用すればよいので無暗に多量に施用してもそれだけの効果は望めないと云ふことになる、茲に述べた麥の出穂成熟と磷肥との關係の様なことは色々な場合にも考へられるので例へば作物の病害と磷肥加里、作物の倒伏とリン酸加里、冷害防止に對する加里の効果等に於ても同様な關係がある様に考へられるのである、

右の様に考へると會て〇〇協會で増収競争を盛んにやつてゐた頃過リン酸やリン酸加里を反當三、四十貫も施用

して水稻の倒伏、病害虫を防がうとしたことなどは寧ろ滑稽の至りである。



油問屋 關内油店

平市 電話 16

特約販賣

ガソリン
モビール油
日本株式会社
石油

支那山形市
支店 電話 三三二八
支店 電話 三三二八
支店 電話 三三二八
支店 電話 三三二八
支店 電話 三三二八
支店 電話 三三二八
支店 電話 三三二八
支店 電話 三三二八
支店 電話 三三二八
支店 電話 三三二八

正確 体温計
なる 寒暖計 (種各)
計量器指定販賣
山野邊藥局
平市五丁目角

品名	目録	品名	目録
月カツレツ	チキン	カツカツ	カツカツ
ホヤカツ	カツカツ	カツカツ	カツカツ
エビカツ	カツカツ	カツカツ	カツカツ
水カツ	カツカツ	カツカツ	カツカツ
木カツ	カツカツ	カツカツ	カツカツ
金カツ	カツカツ	カツカツ	カツカツ
土カツ	カツカツ	カツカツ	カツカツ
日カツ	カツカツ	カツカツ	カツカツ

産科 院長 木村寅次郎
婦人科 醫學博士 内木宗八
外科 藥劑師 大岩俊雄
藥局

平市新川町九一
入院隨意
病室完備
木村病院
電話一六四番

便利で 經濟な
日下家政婦會の
派出婦を御利用下さいませ
身元確かで品行方正ですから
何をお任せしても安心です

會員同志の
加入を御誘
ひ致します
派遣なき
暇に裁縫や
編物を御教
授致します

◎ 日下家政婦會
會長 日下すい子
電話七二三番

産科、婦人科専門
根本醫院 (平市南町)
病室 入院 隨時 根本庄次郎
増築 手術室完備 根本貞雄

特にマルトモの
ランチは...
材料のおまかせを願つて居る為め其の節々のおいしい新鮮な物を御進め出来ますので御華客様からいつも御好評を戴いて居ります

御来店御召上りの時も御來客御用仕出し等總べて御値段を御示し下さつておまかせ願へますれば季節の調材料で美味快速なものを調理進上出来ますので之を非常に御好評で御座います

RESTAURANT MARUTOMO
堂食モトルマ
平市南町 電話 二二三

外科一般 内臓外科
レントゲン科 泌尿器科
晝夜 北川外科
診察 (血液検査毎日)
イッデモ 醫學博士 北川芳夫
入院デキマス 枝 師 小林良次

平市新川町二七(電話六四)

朝日 煙草
石井製煙所
朝日製煙所
石井製煙所
朝日製煙所

専門 皮膚科 泌尿器科 性病科
診療時間 午前八時より 午後九時まで
醫學博士 江尻伊三郎
平市南町 電話六九一

債券 公債 兩替 金融
多田井質店
平市大工町 電話五九一

横山商店 債券部
町間仲南平
〇一六〇九東京東營振
番一七二話電

新時代の要求
附屬事業に等外看護婦を特設いたし皆様の御用向へ身元確實なる婦人を派出致します

平市南町 電話三〇七
平看護婦會
會長 清野キヨ子
御手不足の御家庭 軽い御病人の付添 妊婦産婦の御家庭 願ひ致します

水久喜 町南市平
香八二七話電
新いわき新聞社